

ふくしまユニバーサルデザイン推進計画（令和3年度改定）の概要

- 最上位計画である「福島県総合計画」の部門別計画に位置付けられ、本県のユニバーサルデザインの推進施策に関する計画として、平成25年に改定した「ふくしまユニバーサルデザイン推進計画」が、令和3年度末（※）に終期を迎えることから、新たな福島県総合計画の策定及び本県のユニバーサルデザインの推進を取り巻く社会情勢の変化等を踏まえ、当該計画の改定を行うもの。

※ 現行計画の期間は令和2年度末であったが、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、県の最上位計画である新たな福島県総合計画の策定を延期したため、当該計画の計画期間を令和3年度末まで延長。



本県のユニバーサルデザインの推進を取り巻く社会情勢の変化等

- 人口減少・少子高齢化
- 社会の多様性の深化
（年齢・性別・国籍・障がいの有無などの違いの尊重）
- ユニバーサルデザインに関する県民意識の向上
- SDGsの推進
- 東日本大震災・原子力災害からの復興
- ふくしま型UDの推進

【改定計画の期間】

R4～R12（9か年計画）

【基本目標】

多様性に寛容で差別のない共に助け合う社会を目指して
：ふくしま型UDの推進

改定後の主な特徴

- ①多様性を尊重するところのUD ②多様性と包摂性を重要な視点として施策を推進していく

【基盤施策における推進分野】

- 教 育：人権への気づきの機会づくりやUDに関する学習を推進
- 人材育成・活動支援：人権尊重の推進やUDに取り組む人材の育成及び個人や組織の活動などを支援
- 啓発・広報：人権啓発とUDの考え方や必要性を普及
- 交 流：性別や国籍等、様々な人々の交流を促進
- 安全・安心：相談支援やサポート体制、災害時の支援体制などの充実
- 社会参加：障がい者や外国人など社会参加しやすい制度や環境の整備を推進

【実践施策における推進分野】

- まちづくり：公共建築物、道路、交通機関、公園など社会的基盤の整備においてUDを推進
- ものづくり：UD製品の開発・普及と公共的な場などにおけるUD製品の調達を推進
- 情報・サービス：公共的な場におけるUDの考え方を取り入れた情報・サービスの提供を推進

【総合計画の政策分野】

- 誰もがいきいきと暮らせる県づくり（「ひと」政策4）
- 災害に強く治安が確保されている安全・安心な県づくり（「暮らし」政策2）
- 安心の医療、介護・福祉提供体制の整備（「暮らし」政策3）等